

中等症Ⅰ-酸素化不良を生じない群

「丸い斑状すりガラス影」

辺縁が丸い、胸膜とも丸く接する

小葉程度の大きさで揃っている

濃厚ではない、非常に淡いこともある

数の多寡は問わない

粒状影は軽症のみ

※胸膜側に多発すればCOVID-19に特徴的

※進行しない(進行するなら陰影変化)

※COPとは分布で区別

中等症Ⅱ a.軽度の酸素化不良

「非区域性すりガラス影」

主に胸膜側に分布、胸膜に広く接する

辺縁は明瞭で胸膜に平行

小葉1個程度の高さ

濃度は均一かつ一様性が高い

※COVID-19に特徴的で特異性が高い

※進行しない(進行するなら陰影変化)

※浸潤影や均等影はこれに該当しない

※IPとは分布や斑状影の併存で区別

中等症Ⅱ b.進行する酸素化不良

刃文型

市松型

※数日程度で数割重症化、厳密な酸素管理

中等症Ⅱ c.プレ重症

浸潤型

広範型

※数時間以内に重症化、挿管準備